

# 南島原市ニュース

平成29年11月28日

報道関係各位

## 地域の課題解決へITサービスを創発

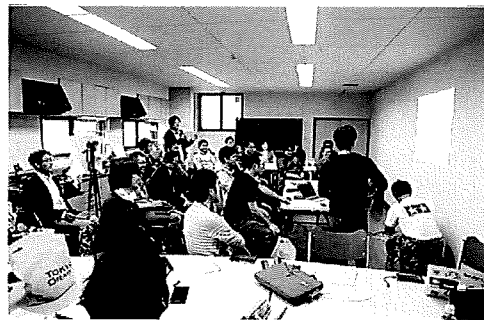
南島原市では、地域課題を解決するようなITサービスの創発を目的として、10月下旬に東京や市内のIT企業と地域の生産者がアイデアを検討する「アイデアソン」を実施しました。

この度、「アイデアソン」の結果を振り返りながら、実際にITサービスを開発する「ハッカソン」を12月1日～3日（2泊3日）の日程で開催します。


つきましては、「ハッカソン」の成果発表会を開催します。

### 記

- 日時 12月3日(日) 13時～14時30分
- 場所 エコパーク論所原（北有馬町丙4731-2）
- 内容 参加グループによる成果発表会  
※メンター（助言者）による講評 など
- 参加者（予定）
  - ・アイデアソン参加者及びメンター 14人（予定）
  - ・南島原市長（主催者）



（アイデアソンの様子）

担当部署	企画振興部商工観光課	担当者	小関 克稔
直通	0957-73-6632	E mail	shoukou@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	<a href="http://hack-msb.htus.jp/">http://hack-msb.htus.jp/</a>	検索ワード	南島原ローカルITサービス創発塾
担当者 連絡先	090-4359-7139		

南島原市ローカルITサービス創発塾 ハッカソン 開発概要

平成29年12月1日（金）～12月3日（日）

	開発する内容
チーム1	(1) クリーニング工場の宅配サービスシステムのオペレーションを改善し、1人のオペレーターが簡単に作業できるシステムを開発する。  (2) クリーニングの店舗で、お客様の待ち時間が短く感じるよう、お客様とのコミュニケーションをとれるロボットを開発する。
チーム2	島原手延そうめんをBtoCで若者向けにとがった商品として売り込むため、女性をターゲットとした商品及び販売企画とモバイルサイトを開発する。
チーム3	IoTセンサーとクラウドを活用し、農業生産者と消費者が繋がる独自サービスである、オーナー農園「クラウドファーム」を開発・リリースする。